

平成26年度  
環境事業 環境プロジェクト助成  
  
応募要項

**テーマ**

アジア・オセアニア諸国や地域における水や緑をテーマにした  
自然環境の保護や整備を目的とする支援事業

**募集時期**

平成26年6月16日～平成26年8月29日(必着)



公益財団法人  
りそなアジア・オセアニア財団

## 助成の趣旨

当財団は、アジア・オセアニア諸国における自然環境の保護及び整備を目的とした環境事業を行っています。これは、アジア・オセアニア諸国における水や緑をテーマにした自然環境の保護及び整備等のプロジェクト並びにこれ等の活動を行う人たちに対する支援を行うものです。

自然環境の整備というと、大がかりな事業を考えがちですが、ちょっとした創意と工夫で、小さな活動でも大きな成果を生む事があります。地域の人たちを活動に巻き込む事、がその創意と工夫だと思います。ちょっとした「きっかけ」で、あとは自発的に人々が活動や事業を継続していく。その「きっかけ」となる事、に助成できればと思います。別の言い方をすれば、小さな事が大きく育つことの「媒介 (mediation)」という事になります。地域の生活実態を無視した事業に「持続性」はありません。自然保護が、地域の人々の生活を守ることになり、さらには生活の質の向上につながる、そのような助成ができたらと思います。

### 募集する助成対象

アジア・オセアニア諸国や地域における豊かな緑ときれいな水を守る事業

当該地域すでに萌芽的な活動が行われ、応募者がすでに何らかの形で活動に関与している事業

### 助成対象とならないもの

調査研究を主体とした事業

日本人の海外出張のみを目的とした事業

### 助成金受給者の義務

当財団は、本事業を、当財団と助成受給者との協働作業と考えています。助成金受給者は当財団と『覚書』を締結し、これに基づき、終了後の会計報告書を提出して頂くと共に、簡潔な完了報告書の提出をお願いしています。

助成受給者に求めたいのは、事業開始前・途中に、事業計画や事業経過について、当財団とコミュニケーションを密接にすることです。（その為に財団と助成受給者の交流会を催す事も考えています。）財団と助成受給者が交流を頻繁に行う事により、助成活動をよりよいものにしていきたい、と考えています。

## 助成の概要

＜環境事業＞	
募集制限	要推薦／海外在住日本人可／在日外国人可・推薦外国人可（ただし共同研究は日本人を代表者とすること）／地域制限（アジア・オセアニア諸国、地域）／年齢制限なし
募集時期	平成26年6月16日～平成26年8月29日（必着）
決定時期 (予定)	助成「申込書」による第1次選考（平成26年10月中旬） 面接による第2次選考（11月中旬）を経て最終決定（平成27年2月下旬）
活動期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日（予定）
助成	1年～3年 (但し、継続する活動についても翌年 再度「申込書」を提出いただき、選考を受けるものとします。)
助成・実績 件数・金額	【平成25年度】 8件 [合計] 7,500千円
1人当たりの 助成金額	50万円～100万円 ★金額は、活動の内容及び規模により、案件毎に査定いたします。
採否について	第1次選考…結果は申込者全員に文書で通知いたします。 (10月下旬予定) 第2次選考…27年2月（予定）の理事会にて最終決定され、 結果は申請者全員に文書で通知いたします。 (2月下旬予定)
応募方法	弊財団所定の「申込書」に必要事項を記入の上、 弊財団宛書留便にてお送り下さい。 注) ※送付の際は、「申込書（原本）」に「写し(A4)6部」（各部毎セッ トしたもの）並びに「返信用封筒（角2号 240×332mm 120円 切手貼付・返信先を明記）」を同封願います。 ※ファクシミリによる申込受付は致しません。

### ◆留意事項

※ご提出いただいた「申込書」等はご返却いたしません。

※採否結果の理由に関するお問い合わせには応じ兼ねますのでご了承下さい。

## 「申込書」送付先

公益財団法人 りそなアジア・オセアニア財団

〒541-0051 大阪市中央区備後町2丁目1番1号 第二野村ビル5階

電話 (06) 6203-9481

FAX (06) 6203-9666

E-Mail / info@resona-ao.or.jp

## 平成25年度 環境事業

	活動題目	申請者	申請者所属	助成金額
1	インドネシア熱帯泥炭域（中央カリマンタン州パランカラヤ地域）の森林と水環境の保全のための活動支援	こまい ゆきお 駒井 幸雄	大阪工業大学 工学部環境工学科 教授	1,000,000
2	マレーシア国ペナン州零細漁民による水産資源保全活動	いのうえ れいこ 井上 礼子	特定非営利活動法人 パルシック 代表理事	1,000,000
3	チェンマイの山に桜を (北部タイ地域における荒廃森林の回復)	やすだ まさじ 安田 又嗣	びわこ揚水土地改良区 理事長	1,000,000
4	インドネシアにおける地域環境教育 プログラムの創出 ～「森の書き書き」手法を活かして～	しまがみ もとこ 島上 宗子	財)あいあいネット 副代表理事	1,000,000
5	ヤップ島の水と緑保全プロジェクト	たかの たかこ 高野 孝子	英国エジンバラ大学PhD/ 早稲田大学教授/ 特活)エコプラス代表理事	1,000,000
6	コーヒー生産地と消費地をつなぐ、そして学びあう —東ティモール高地の環境保全に向けて—	しまだ なほこ 嶋田 奈穂子	平和環境もやいネット 副事務局長	1,000,000
7	モンゴル国オングル流域における柳林保護および越冬用飼料（草）の栽培に関する協力行動	すちんふ 思沁夫	大阪大学グローバル コラボレーションセンター 特任准教授	500,000
8	ルソン島北部先住民族の子どもたちを対象とした演劇を活用した環境教育プログラム	そりまち まりこ 反町 真理子	在フィリピン環境NGO Cordillera Green Network 代表理事	1,000,000

平成25年度環境事業 助成金合計  
8件 7,500,000円